

【令和4年度の会計報告】

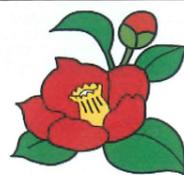
校区社会福祉協議会は校区各町内会と市社会福祉協議会の補助金により運営しています。
ここに前年度(令和4年度)の会計報告をいたします。

1 収入 (単位:円) 2 支出 (単位:円)

項目	決算	摘要
繰越金	63,672	令和3年度繰越金
市社協補助金	305,350	活動補助金 229,340 広報紙補助 46,970 社協ジャケット補助 29,040
校区助成金	41,000	東パーク 24,400 大川内 7,600 南皇徳寺 1,800 南皇徳寺 7,200
その他	8,290	赤い羽根還元金等
合計	418,312	

項目	決算	摘要
会議費	10,848	福祉委員会経費・旅費
事務費	11,391	資料作成費・文具費
高齢者福祉活動費	205,298	敬老祝い品・年賀はがき ・見回り活動費・GG運営費 ・救急医療キット費
子ども福祉活動費	5,000	子育てサロン運営費
広報活動費	58,410	広報紙発行経費
その他	38,634	講師謝金・社協ジャケット
役員手当	33,000	
合計	362,581	

3 残金 残金 55,731 円は令和5年度会計へ繰り越してあります。



【令和5年度の福祉委員】

役職	氏名	町内会等
会長	藪田 裕之	東町内会
副会長	高崎 雅人	東町内会
委員	水口 博子	あいご会
々	大井 映子	東町内会
々	重富 さつき	東町内会
々	貴堂 典子	東町内会
々	米澤 勝英	東町内会
々	安藤 由香	パークヒルズ
々	前村 恵	パークヒルズ
々	川野 晴子	大川内
々	松永 隆裕	南皇徳寺台
々	中間 真美	南皇徳寺台

(民生委員である福祉委員)

役職	氏名	民生委員担当地区
事務局長	白澤 博一	3丁目1~3番・10~34番 3-2・3-3区
会計	満留 智子	2丁目1・2・3区、 南くらら台
委員	落合 敦子	1丁目1・2区
々	松村 徳二	3丁目4~9番、3-4・3-5区
々	上川 久子	大川内
々	倉元 純子	南皇徳寺台
々	中村 律子	主任児童委員

※民生委員は全員福祉委員として活動しています。

【民生委員は】 悩みがある時、困ったことがある時の地域の身近な相談相手です。健康に関すること・介護に関する事等の相談に対して、一緒に解決策を考えたり助言したり、また、行政機関や福祉関係機関との橋渡し役をし、児童委員を兼ねています。

【児童委員は】 子供たちを守り、心配事などの相談・支援等を行います。主任児童委員は児童及び妊産婦等の福祉に関する援助活動を専門的に担当しています。

※ 民生委員・児童委員共に当然のことながら秘守義務があり、相談内容等を他に漏らすことはありません。お気軽にご相談ください。



この便りは、赤い羽根共同募金の助成を受けて作成しています。
校区社協・福祉委員へご意見等お寄せください。

発行責任者：藪田裕之 (080-1532-9174)



令和5年度 皇徳寺校区社会福祉協議会便り

令和5年12月発行

【ご挨拶】 会長 藪田 裕之

師走を迎え何かと慌ただしい時期となりましたが、皆様、お健やかに過ごしてはいかがでしょうか。校区の皆様には日頃より皇徳寺校区社会福祉協議会の地域福祉事業にご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

鹿児島県では今年『燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会』が開催されました。新型コロナの影響による史上初の延期を乗り越え開催された特別国体・特別大会。全国から集結したアスリートたちによる熱戦は大変素晴らしく、多くの人々に感動を与えてくれました。

また、今年5月8日に新型コロナの感染症法上の位置づけが5類感染症に移行したことから人々の行動範囲が大きく広がり、コロナと共生する新たな生活が始まりました。本校区におきましてもグラウンドゴルフや赤い羽根募金など例年どおりの活動を行うことができるようになり、少しずつですが、コロナ前



共同募金スタッフ

の日常を取り戻してきたように思います。

来年度も様々な活動を通して、校区の皆様と一緒に交流していきたいと思っております。皆様の貴重なご意見を大切にしながらこれからもより良い街づくりのために地域福祉の向上に取り組んでまいりますので引き続きご支援をお願い申し上げます。

年の瀬も迫り何かとご多用のことと存じますが、体調を崩されませんようご注意ください。皆様にとりましてご健康で幸多き一年とられますようお祈り申し上げ、校区社協だより発行にあたってのご挨拶といたします。

令和5年度の主な活動状況

「救急医療情報キット」の配布をしました。

「救急医療情報キット」とは、写真のような容器に、自分の身体状況・かかり付け医・緊急連絡先等を記録した「緊急連絡票」を入れ、自宅に保管しておき「救急車を呼ぶような緊急事態に備えよう」というものです。



75歳以上の方全員(1戸に1つ)に配ってありますが、まだもらわれてない方、もらったが所在が分からないという方はそれぞれの地区の民生委員(福祉委員)に相談ください。

赤い羽根共同募金をしました。

恒例の共同募金を校区あいご会と共催で11月14日に「山形屋ショッピングプラザ皇徳寺店」で行いました。当日は天候にも恵まれ、2時間で21,840円が集まりました。週明けの16日(月)、鹿児島市共同募金協会へ届けました。毎年のことですが、多額の募金、誠にありがとうございました。



校区グラウンド・ゴルフ大会を開催しました。

11月25日(土)皇徳寺中央公園で「校区グラウンド・ゴルフ大会」を実施しました。

昨年は中央公園の工事のため実施できま



せんでしたが、今年には好天に恵まれ50名が参加されました。みんな和気あいあいの中、好プレイに歓声が沸き、珍プレイに笑いが起き、ある人はびっくりする好成绩で、ある人は平常の実力が発揮できず無念の成績等々で、無事終了することができました。

当日の上位入賞者は次の方々です。

- 優勝 池山淳子 2位 下船博夫 3位 穂満清春
4位 栄福久 5位 大山和子 6位 前田正信
6位 米澤トシエ 6位 米澤勝英 (敬称略)

【グラウンド・ゴルフへのお誘い】

校区社協では毎週祝日を除く水曜日と金曜日の午前中、皇徳寺中央公園でグラウンド・ゴルフを実施しています。現在多いときは30名近く(内夫婦が7組)が集まり活動しています。

- ・「参加できるときだけ」の人や体調に合わせて「1日4ゲームする中の2ゲームだけ参加する人もいます。」
- ・参加者の中には「未経験者」「運動は全くしていなかった」という方も多いです。

- ・当日中央公園においでください。道具も準備してあります。
- ・皇徳寺校区の高齢者クラブ(ひまわりクラブ)の主催でも毎週月曜日に開催しています。ひまわりクラブの会員になれば、こちらにも参加できます。

敬老祝い品をお届けしました。

敬老の日に合わせて毎年校区内75歳以上の方々に「敬老祝い品をお届けしています。今年には507人の方にお届けしました。お届けした品物は予算の都合もあり高齢者の方々が満足いただくものではありませんが、小中学校の児童・生徒の激励メッセージを添えてあり皆さん喜んでお受け取りいただきました。



この「敬老祝い品のお届け」は校区社協発足当時から「70歳以上の方に」差し上げていましたが、平成29年度500人を超えたことにより「75歳以上の方に」と変更した経緯があります。

今年のお届け人数が500人を超え、今後急激な増加も予測され(下の資料参照)、お届け方法を検討しないといけない時期になっています。来年以降「お届け年齢の変更」があるかもしれないことをご了承ください。

参考資料(鹿児島市ホームページより)
校区の人口推移

	年度	世帯	総人口	0歳~19	20歳~39	40歳~59	60歳~69	70歳~79	80歳~89	90歳以上
皇台1丁目	令5	390	890	132	111	190	281	132	34	10
	令1	388	924	126	178	224	279	81	23	13
皇台2丁目	令5	890	2,000	380	338	458	494	233	67	30
	令1	869	2,212	469	446	641	417	139	72	28
皇台3丁目	令5	1,228	3,043	544	470	881	633	397	89	29
	令1	1,205	3,235	665	588	993	695	200	69	25

※山田町は中山校区と合算されており、大川内の人口は提示できませんでした。

＜介護講習会レポート＞

家族の介護と向き合う



介護保険～その時に知っておいてほしいこと～

7月15日校区公民館において、西坂元町在住のホームヘルパー堂福豊子さんをお迎えし、介護にまつわるご自身の体験談や思い、介護保険についてのお話をいただきました。



堂福さんは5人兄弟の末っ子として生まれ、幼稚園教諭として働いておられましたが、ご主人との結婚後に相次いで義母、実母の介護を経験されました。まだ介護保険制度が始まっていなかった頃のこと、難病を抱えた家族の介護は想像を超える苦労の連続で、自分自身も「介護うつ」になってしまったこともありました。10数年にわたる介護生活を経た今、その経験を生かして働き、500名以上の方の介護に寄り添ってきました。

介護保険制度を活用する

平成12年から介護保険制度が始まりました。平均寿命が男女とも世界一の長寿国日本では少子高齢化が進み、寝たきりや認知症のために介護を必要とする人が増え続けています。介護のことで困ったら、活用できる相談機関、施設、サービスがあることを知っておいてほしいと思います。



介護のことは
ひとりだけ・家族だけで
悩まない!

人、施設に頼る

家族・自分の幸せ
につながる☆

【介護の相談ができる場所】

市役所・支所 (長寿安心センター)
医療機関の相談室、社会福祉協議会 など

認知症を防ぐためには…

年齢を重ねるごとに体の衰えはやってきます。そして老後の最大の不安である『認知症』は、誰にでも起こりうる脳の病気です。しかし、日ごろからの生活習慣、心がけて予防できるものでもあります。自分ができる介護予防対策で健康寿命を伸ばし、元気に年を重ねたいものです

栄養バランスの良い食事

腹8分目を心がける

規則正しい睡眠と休息

運動

タバコを控える

お酒は適量

定期的な検査・受診

